

ともてらす早良

年4回発行、ともてらす早良の情報を網羅する機関紙です。当館主催イベント情報のほか、早良南図書館、介護相談窓口からのお知らせ、やがては地域のニュースも掲載予定です。ご来館の際や、街で見かけたときには、ぜひ手にとっていただき、ともてらす早良と巡る季節をお楽しみください。

Vol.2 5-7
2022



ともてらす早良の文化教室その1

「陶芸と茶道 体験講座」 トークセッション&レクチャー

3月20日(日)、当館1階さわらスクエア、および2階和室にて「陶芸と茶道 体験講座」を実施しました。〈ともてらす早良の文化教室〉第1回となる今回の講師は、亀井久彰氏(高取焼本家味楽窯16代)、志村宗恭氏(NPO法人和の文化研究会副理事長・茶道裏千家教授・敬水会主宰)のお二人。陶芸と茶道それぞれの体験講座に先立って実施した「トークセッション&レクチャー」の様をお届けします。



日々を大切に、ひとつひとつに 心を込めなくちゃいけないと コロナのおかげで気づかされた

トークセッションが始まってすぐ、志村さんから「一番苦労したことは？」と、父である味楽氏のもとで今は修行に励む久彰さんへ質問が投げかけられます。「ゼロから生み出すのが大変。」と久彰さん。「自由に作れ」という味楽氏の教えに苦労されたそう。志村さんも「同じ材料、釉薬でもその人の個性がないと感銘を受けてもらえない。感動が芸術でいちばん大切な部分」と相槌を打ちます。

非常に細かな土、そして天然由来で繊細な調合が必要な釉薬のふたつが特徴の高取焼。茶陶と茶道の関係性について、久彰さんは「色んな表情を持つのが茶陶のすごいところ。活きるのは茶道あってこそ」と語ります。志村さんは毎回のお茶会で、なにかが一番大事なのか熟慮し、メインの道具を活かす取り合わせに苦心されるそう。「うまくいったと思えたことは一度もない」と、茶道の深さを伝えます。「水、自然が豊かな日本のお茶が一番美

味しい。」と語る志村さんは、「好きなお茶碗で飲むのが私の毎朝の楽しみ。」と続け、レジャーを楽しむのが難しい今の時代に、日常生活を自ら彩り、整える重要性を説きます。「『日日は好日』。毎日“今日”はいい日だった」と思いながら生きられるか。これはみんなの工夫次第。」と、今日のテーマについて話しました。



時代に合わせて 変わっていかなければならない？

トークセッション終盤、話題は未来に及びます。いまは「MATCHA」が世界で通じる時代。

それでも「茶道具は時代とともに下火になっている」と切り出す久彰さん。現在高校で受け持っている陶芸の授業では、生徒は抹茶碗を作り、最後にはそれを使っ

てのお茶会を開くそう。「実際に使ってみて器の見え方や味の感じ方が変わる。今まで感じられなかったことが感じられるようになったら」と意図を語りました。志村さんは、「茶道の根源には創意工夫、すなわち臨機応変の考え方がある」と応じます。「きれいな水、湯沸かしさえあれば抹茶は飲める。フランスでは掛け軸の代わりに前衛的な絵画を飾ったり、水差しにバカラの器を使ったりする知り合いもいる。好きなものが一つあれば、創意工夫でやっていける。でも、精神だけは忘れない。ものを大切に、相手を大切に、尊敬する」と、これから生きる心構えを教えてくださいました。

結びには、「どうかみなさんも自分の好きなものを見つけて、楽しい、嬉しい、美しい、大切な一日を、『日日は好日』で過ごしていただきたい」とメッセージが伝えられ、拍手のうちに幕を下ろしました。





ともてらす早良 主催事業

掲載イベントについてのお問い合わせ・お申し込みは下記にて承ります。

ともてらす早良1階管理事務室受付窓口

☎092-812-3312 メール: info@tomoterasusawara.jp

5/22(日) 第二回ともてらす寄席 桂春蝶落語会



ともてらす早良がお届けする落語会、その名も「ともてらす寄席」。東西の人気噺家が笑いの花を咲かせます。第二回は桂春蝶が登場。数々の受賞歴に面白さを裏打ちされた落語をどうぞお楽しみに。

《出演者プロフィール》

三代目 桂春蝶

大阪府出身、父は二代目桂春蝶。1994年、三代目桂春団治に入門。受賞歴に、なにわ芸術祭奨励賞、なにわ芸術祭審査員特別賞、繁昌亭大賞爆笑賞、咲くやこの花賞・大衆芸能部門。「桂春蝶の落語で伝えたい想い」の創作落語で人気を博す。

【時間】13:30開場 14:00開演 【会場】ともてらす早良 多目的ホール

【チケット】一般3,000円 5歳以上・障がい者・高校生以下割引あり

※チケットはともてらす早良・各プレイガイドで好評販売中(各割引チケットはともてらす早良のみの取り扱い)



屋外スペースで毎月開催!

早良区内外から、毎月バラエティに富んだ出店ブースが集まります! 出店内容・出店方法のお問い合わせは「さわらch!」まで

開催日

5/28(土)・29(日) 6/18(土)・19(日)

7/16(土)・17(日) 8/20(土)・21(日)

天候により中止となる場合があります。

さわらch!事務局(ともてらす早良内)

☎090-2968-9653

メール: support@itsmonokoto.com

5/28(土) ともてらす早良の バックステージツアー!

バックステージツアーでは、ともてらす早良「多目的ホール」の基本的な使い方を学んだり、普段は見ることのできない機構を見学したりすることができます。みなさまのホールを大事に使っていただくため、ホール管理者がご利用のポイントをお伝えします。



【時間】13:30受付開始 14:00~16:00

【会場】ともてらす早良 多目的ホール 【料金】無料 【定員】20名

【対象】小学生以上 ※小学3年生以下の方は保護者同伴での参加をお願いいたします

イベントスケジュール

※イベントは内容・時期が変更となる場合があります。

5月 5月22日(日) (伝統芸能)
第二回ともてらす寄席
「桂春蝶落語会」

5月28日(土) (講座・体験)
ともてらす早良の
バックステージツアー!

7月 7月29日(金) (講座・体験)
こども早良スコーレ 夏休み企画
「えほん作家 なるかわしんごさんと
おーきな おーきな えをかこう!」

8月 8月21日(日) (講座・体験) (音楽)
ともてらす早良ミュージックフェス
「友と鳴らし君を照らす夏(仮)」
楽器体験やセッションライブ

9月 9月4日(日) (音楽)
ファミリーコンサート
「ピーターとおおかみ」ほか
5つの楽器の生演奏と
「音楽童話:ピーターとおおかみ」
の朗読付き演奏会。

7/29(金) こども早良スコーレ 夏休み企画 えほん作家 なるかわしんごさんと おーきな おーきな えをかこう!

絵をかくとは、「ことばのようなもの」。うれしい、ドキドキ、なんとなく好きetc…。プログラムの最後には、描いた「いま」を切りとって、額装してプレゼントします。夏の思い出としてお持ち帰りください。

【時間】13:30~16:00 13:00より受付 【会場】ともてらす早良 さわらスクエア

【料金】無料 【定員】15名 【対象】小学生以下

【当日お持ちいただくもの】クレヨン(お家にあるもの)/汚れてもよい服装

早良探訪記

第二回 「散歩のすゝめ」

ともてらす早良へ向かうのは本当に久しぶりだ。昨年11月の本番が終わってから3ヶ月、気がつけば一度も足を運んでいなかった。創作中は週に二回ほど通った道のりも、今ではどこか懐かしく感じる。

僕はどこかへ〈通う〉という状態にあるとき、目的地に辿り着くまでの景色を注意深く見ることはあまりない。通い慣れた道から建物が一つ消え、景色が変わってしまっても、昨日までそこにどんな建物が立っていたのか思い出せなかったりする。それでも、見慣れた風景が少しずつ変わっていくことは妙に切ない。

けれど、僕は〈散歩〉をするのが本当に好きだ。あてもなく町を歩き、まわりの景色を観察しながら、気になるカフェを見つけ、ふっと懐かしい匂いが漂ってきたら昔を思い出し、誰にも使われていないスペースを見つけてはそこでどんな演劇が巻き起こるか考える。道行く人の表情、歩き方、仕草から演劇のワンシーンを想像したりする。

劇に出演してくれたマリーさん、のんさんとも創作中たくさんお散歩をした。四箇中央公園のベンチに座り三人でお弁当を食べ、公園の看板に書かれたお散歩コースを歩いてみた。疲れたらコンビニでソフトクリームを買って食べながらまた歩く。「コロナに

このコーナーは、ともてらす早良オープニングイベントにおいて市民参加型演劇「早良探訪記」を発表した、演劇ユニットそめごころの劇作家・演出家 石田聖也さんによるコラムです。本作は出演者を一般公募し、2021年11月6日・7日の両日、大練習室にて上演されました。(コラムは全4回を予定。)

演劇ユニットそめごころ

劇作家／演出家 石田聖也



なってから遠くの山の方は空気が澄んでいる」と彼女は言ったけれど、その時の僕には違いがよくわからなかった。同じ景色を眺めていても、隣の人が自分とはまったく違うところに着目し、考え、感じている。これはまったく演劇を観るのに近い感覚だと思った。

〈通う〉ことと〈散歩〉すること、この二つの状態には違いがある。もちろん、目的地を決めないという方法もあるけれど、大事なことは、楽しみを見つけ出す能動性ではないだろうか。積極的に町を観察し劇的なモノを見つけだせれば、毎日の通い慣れた道も、スマホから顔を上げればちょっとした旅行気分になって、劇場にだってなる。それが僕の散歩のすゝめだ。

3ヶ月ぶりのともてらす早良は、これまでずっとそこにあったかのようなたたずまいをしている。工事中は団地の一角にそびえ立つ要塞のようだと思っていたのに。さて、今日の山の空気が澄んでいるだろうか。



四箇中央公園内の看板

図書館からのお知らせ

「第64回こどもの読書週間」イベント情報

「こどもの読書週間(4月23日～5月12日)」にあわせて早良南図書館では、「おすすめの本」の募集をしています。図書館入口近くで、木の葉のカードを配布しているのであなたの「おすすめの本」をおしえてください!

募集期間

3/1(火)～
4/24(日)



期間中は、特製しおりの配布やイベントも予定しています。お楽しみに♪

特集展示のお知らせ

図書館の入り口を入った左側の棚や、新着コーナー横で、月替わりでテーマを決め、本を展示しています。



2月の展示



3月の展示

4月は「花」をテーマに、5月は「おすすめの本」を展示します。

また、季節に合わせた展示など、今後も館内の様々なところで展示を予定しています。

夏休み期間中も、早良南図書館ではイベントを企画しています。図書館の情報は、図書館だより「シカク」や早良南図書館のTwitterで随時発信予定です。

介護相談窓口からのお知らせ

皆さんは、フレイルという言葉をご存知でしょうか?

原因には、さまざまなものがあります。

予防法も一つではありません。

5月の講習会(5/28(土) 10:30～11:30)は、

「生涯自分の足で歩きたい」がテーマです。

リハビリの専門スタッフが、

頑張らなくてもできる転倒予防体操を伝授いたします。

ご興味のある方は、是非是非ご参加ください。

今後の講習会日程

- 7/23(土)「高齢者に多い病気と生活上の注意点」
- 9/17(土)「終活を考える」
- 11/26(土)「自宅で楽に過ごせる福祉用具の活用法」

講習会は、ともてらす早良の小会議室で開催予定

お問い合わせ・ご相談は介護相談窓口まで

平日 9:00～18:00 土日・祝日 9:00～12:00

- ケアセンター092-836-5641
- ケアプランセンター092-836-5642
- 訪問看護092-836-5643

i ともてらす早良からのお知らせ

よくあるご質問にお答えいたします

Q ホール・会議室等は、
どんな用途で使えるの？

A ダンス・楽器演奏等の練習や発表、会議や講習会などの催し、お仲間との趣味や集まりetc…。会議室や練習室、和室など、それぞれの目的に沿ったお部屋でご利用いただけます。

Q サークル・教室はやってないの？

A 現在、ともてらす早良の主催する文化サークルの活動や、定期開講している講座・教室はございません。本誌掲載のイベントや「ともてらす早良の文化教室」、介護講習会等、毎月異なる主催事業を実施しておりますので、どうぞそちらにご参加ください。

Q お部屋はどうやって
借りるの？料金は？

A ホール・会議室等、有料の施設をご利用の際は、お申し込みが必要です。当館1階管理事務室受付窓口にて、利用申請紙にご記入いただけます（電話でのご予約は承っておりません）。多目的ホールはご利用の9ヶ月前、その他の施設は3ヶ月前からご予約が可能です。お申し込みの詳しい流れ、料金についてはHP（ホームページ）をご覧ください。ご利用内容により、利用料が減免となる場合があります。より詳しい情報はお電話にてお尋ねください。

Q 駐車場の料金は？

A 館内にて駐車券の割引処理をしていただくことで以下の駐車料金となります。



駐車料金(割引処理後)

1時間までの駐車	無料
1時間を超え2時間以内の駐車	200円
2時間を超える駐車	300円

割引機は1階事務所受付窓口前、および早良図書館受付にございます。**駐車後はかならず、駐車券を館内までお持ちください。**障害者手帳等をお持ちの方は無料となります。事務所職員までお申し付けください。

ここどこ？

ともてらす

高取焼(たかとりやき)の陶板(とうばん)がともてらす早良を彩っています。どこにあるかな?探してみよう!



ともてらす早良情報誌タイトルについて

皆様から募集しておりました本誌のタイトルについて、ご応募・ご意見いただいた皆様、ありがとうございます。"ともてらす早良"をそのまま誌面タイトルにというご意見が複数ございましたので、"ともてらす早良"を本誌タイトルとしてしばらく発行させていただきます。

福岡市早良南地域交流センター
ともてらす早良

〒814-0176 福岡市早良区四箇田団地9番1号
☎ 092-812-3312 ✉ info@tomoterassawara.jp
HP <https://tomoterassawara.jp/>

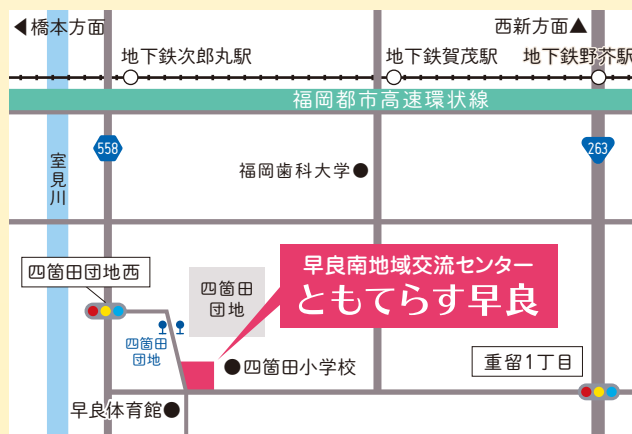
公式HP



Facebook



[開館時間] 9:00~21:00(多目的ホールは22:00まで)
[休館日] 毎月最終月曜日(祝日のときは翌日)、年末年始(12/28~1/3)
[駐車場] 8:30~22:00(休館日は8:45~17:45まで)
収容台数241台(施設利用者は当日最大300円)



**交通
アクセス**

西鉄バス「四箇田団地」バス停より徒歩4分
博多・天神・西新・藤崎方面より[西鉄バス] 2、2-1、19、201、93、306系統
《電車でお越しの方》福岡市地下鉄七隈線「次郎丸」駅 2番出口から徒歩1分の「昭和新町」バス停よりバスにご乗車ください。